

コロナ渦の飛沫感染対策に！避難所開設用環境配慮型不織布パーテーション

「エアトーレ+」発売開始

精密計測機器メーカーの和光精機株式会社（埼玉県和光市 代表 斎藤正弘）が、災害時の避難所用に不織布を使用することで簡単に壁面が交換できる飛沫感染対策パーテーション「エアトーレ+」9月4日より受注開始しました。今こそ自分たちが培ってきたものづくりの力（技術）を活かし、支えていただいてきた社会に対して貢献できる製品に挑戦しようという決意でこのプロジェクトを立ち上げました。「エアトーレ+」開発段階から和光市役所危機管理室、埼玉県防災士会等多くの方々からアドバイスをいただき完成しました。コロナ渦のなか災害大国の日本において、災害時の避難所の飛沫感染対策として使用できるパーテーションを求める声をたくさんの方から聞き、本商品の開発に至りました。今後 WITH コロナの時代を迎えるにあたり本商品が多くの方々のお役に立つことを願っております。

◆避難所用飛沫感染対策パーテーション「エアトーレ+」の特長

①壁面には交換ができる環境配慮型不織布を採用し、常に衛生的に使用できます。

100%植物由来の不織布を採用し、抗菌、防臭、防炎等を備えながら廃棄する際の環境へ配慮して、焼却時に地球温暖化に影響を与える CO2 濃度を上昇させないという特徴も持っています。

②完全に遮断しないことで閉塞感を軽減、死角をなくし防犯対策にも有効的です。

プライベート空間を確保しながらも、急病などの緊急事態に備え、完全に見えない状況を作り出しません。

③限られたスペースを最大限に活用して、収容人数を大幅に増加できます。

決まった形ではないので、パイプの組み合わせにより様々な形に変形ができます。4方囲うタイプからL字型など高さ、横幅、奥行等同じ部品で対応できます。利用シーンに合わせることで、スペースを有効活用できます。

④誰でも簡単に組み立て分解できコンパクトに長期保管できることに加え、平時には、衝立として利用できます。

差し込むだけの簡単組み立てで、分解して軽量コンパクトに長期保管できます。不織布を交換するだけでフレームは何度でも再利用でき大変経済的です。平時には、部品のパイプを活用して飛沫感染対策用の衝立、間仕切りとしても利用できます。

◆商品概要 : <https://www.wako-seiki.com/blog/cate01/537/>

商品名：「エアトーレ+」

サイズ：各自治体のご要望に沿った完全カスタムオーダー生産になります。

例 高さ 1.8m × 幅 1.8m の L 字型と 4 方囲うタイプの兼用など

価格：サイズ、台数により変動します。

素材：軽量アルミパイプ、不織布等



◆会社概要

和光精機株式会社は1963年創業以来60年、鍛圧機械向け金型位置決め装置ダイハイトイソジケーター及び精密計測機器の専門企業として企業活動を続けてきました。この60年間、近隣地域の原材料卸、金属加工、メッキ処理、棚包材、プレス部品加工等多くの中小企業に支えられ生き残ってきました。しかし、社会全体が新型コロナの影響により非常に苦しい状況で、私たち町工場も同様です。この苦境を「変革できるチャンス」と捉え、自社で培ってきた技術を活かし、地域の町工場と協力し合い「世の中に何か貢献できることはないか」と試行錯誤するなかで誕生したのが「エアトーレ+」です。今後も「ものづくりの力」そして、環境に配慮したSDGsに取組む企業として社会に貢献してまいります。

【お問い合わせ先】

和光精機 株式会社 担当：営業部 斎藤大介

〒351-0115 埼玉県和光市新倉2-18-35 TEL: 048-461-1073 FAX: 048-463-5376

E-mail: info@wako-seiki.com HP: <https://www.wako-seiki.com>